

受講者の皆さま

D27 「1 級管工事施工管理技士受験合格講座」
第一次検定 出題分類別問題集（令和 6 年度版） 修正点のお知らせ

JTEX（訓）日本技能教育開発センター
企画開発グループ
TEL 03-3235-8682

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は、当センターの通信教育講座をご利用いただき誠にありがとうございます。

今回ご受講いただきました通信教育講座「1級管工事施工管理技士受験合格講座」の第一次検定 出題分類別問題集(令和6年度版、市ヶ谷出版社刊)に修正すべき点が見つかりました。

つきましては、修正すべき点をまとめましたので、当該箇所を確認いただき、問題集に修正を施した上でお使いください。

お手数をおかけして申し訳ありませんが、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◎ 16 ページ ■1の問題文 ※ 次の文に変更します(現 18 ページ■4の問題文)

■1

流体に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- (1) 動粘性係数は、粘性係数を流体の速度で除した値であり、粘性の流体運動に及ぼす影響を示す。
- (2) ベルヌーイの定理は、流体の持っている運動エネルギー、重力による位置エネルギー及び圧力によるエネルギーの和が流線に沿って一定であることを示している。
- (3) 水の粘性係数は、圧力が一定の場合、水温の低下とともに大きくなる。
- (4) 空気の粘性係数は、圧力が一定の場合、温度の低下とともに小さくなる。 《R5-A4》

◎ 18 ページ ■4 の問題文 ※ 次の文に変更します(現 16 ページ■1 の問題文)

■4

流体が直管路を流れている場合、流速が 3 倍となったとき、摩擦による圧力損失の変化後の倍率として、適当なものはどれか。

ただし、圧力損失は、ダルシー・ワイスバッハの式によるものとし、流速以外は同じとする。

(1) 1/9 倍 (2) 1/3 倍 (3) 3 倍 (4) 9 倍 《R5-A5》

◎ 44 ページ ■2 の問題文 (1)

誤 圧低 → 正 低圧

◎ 45 ページ ワンポイントアドバイスの (2) 合成樹脂管工事

誤 施設 → 正 敷設 ※全 4 ヵ所

◎ 72 ページ ■12 の問題文 ※ 次の文に変更します

■12

空気調和方式に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

(1) 床吹出し方式は、吹出口の移動や増設によりレイアウト変更に対応しやすい。

(2) 大温度差送風(低温送風)方式は、送風量の低減によりダクトサイズを小さくすることができる。

(3) エアフローウインドウ方式は、窓面で熱負荷を除去することにより、日射や外気温度による室内への熱の影響を小さくすることができる。

(4) 天井放射冷房方式は、効率的に潜熱負荷を処理できるため快適性が高い。

《R4-A16》

※ 以下、令和 4 年 11 月及び令和 5 年 1 月の政令改正による金額の修正

◎ 246 ページ ■2 の問題文 (4)の上から 1 行目

248 ページ ■5 の問題文 (4)の上から 1 行目

249 ページ ■5 の解説文の上から 2 行目 および 間違いやすい選択肢の上から 1 行目

誤 3,500 万円 → 正 4,000 万円 ※全 4 ヵ所

◎ 248 ページ ■4 の問題文 (4)の上から 2 行目

252 ページ ■9 の解説文 間違いやすい選択肢の上から 2 行目

誤 4,000 万円 → 正 4,500 万円 ※全 2 ヵ所

◎ 249 ページ ■5 の解説文の上から 3 行目

誤 7,000 万円 → 正 8,000 万円

以上